

報道発表

浜松市と大学との連携事業～大学生による講座～

「自分でできるセルフケア」の開催について

浜松市は市内の大学（浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学、浜松医科大学）と連携して、大学生による講座を開催しています。今回は常葉大学健康プロデュース学部の学生が、生涯学習講座を行います。

〈講座概要〉

- 1 講座名：自分でできるセルフケア
- 2 日時：令和5年12月16日（土）午前10時30分～正午
- 3 会場：笠井協働センター 附設体育館
(浜松市東区笠井町861)
TEL (053) 433-3224
- 4 内容：成長期の過程にあり身体的な負担の大きい中学生が怪我をしない、または、怪我を再発させないための筋力トレーニングの方法や、身体のツボ(経穴)と経絡を刺激して身体の疲労を取り除く方法について、講義や実践を通して学び、日々の部活動に生かせるようにします。(別添「募集チラシ」参照)
- 5 参加者：笠井中学校 男子テニス部員 30人
- 6 学生講師：常葉大学 健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 学生
- 7 指導教官：常葉大学 健康プロデュース学部 准教授 村上 高康
准教授 藤田 格

※「浜松市と大学との連携事業」

浜松市と大学が連携・協力して、浜松市の生涯学習を一層推進することを目指す事業です。本事業は、協働センター等生涯学習施設で行われている講座の開催に、知の財産といえる大学での専門の学習成果を活用し、学生自らが講師となって市民と互いに自己の学びを深めることを目的としています。浜松市と大学との連携事業は13年目となります。